



## 平成25年度横浜市国際学生会館事業計画




外国人の留学生、研究者に宿泊施設を提供するとともに、多文化共生社会の実現を目指し、交流事業を通して市民の国際理解の増進に寄与すると共に行政や地元自治会等と連携し地域に貢献します。

- 1 宿泊施設の提供 合計 115室（定員 135名）
  - 単身室 95室（定員 95名） 家族室 10室（定員 20名）
  - 研究者室 5室（定員 10名） 臨時宿泊室 5室（定員 10名）
- 2 多文化共生社会の実現を目指す事業
  - (1)国際理解事業
    - ア 児童生徒国際理解事業—留学生による小中学生を対象とした
      - ・出前授業
      - ・地球村1日留学
    - イ 市民文化交流事業—講義型、参加型の
      - ・語学講座
      - ・文化講座
      - ・交流会、研究発表会等
  - (2)地域貢献事業
    - ア 災害対策
      - ・津波発生時の避難場所の管理運営
      - ・潮田交流プラザ防災訓練
      - ・潮田西部地区の防災訓練、汐入小学校地域防災拠点における外国人サポート訓練等
    - イ 地域イベントの参画
      - ・潮田神社祭礼の神輿
      - ・盆踊り、運動会等の参加
      - ・潮田交流プラザ秋まつりの開催
      - ・潮田西部地区自治連合の運動会
    - ウ 行政施策への協力
      - ・行政、関係機関が主催する事業等への参画
  - (3)留学生支援事業
    - ア 留学生への日本語支援
      - ・チュータープログラム説明・交流会の開催
      - ・留学生にチューターを紹介
      - ・チュータースキルアップ研修の開催
    - イ 就職・生活支援相談
      - ・就職セミナー等の開催
      - ・生活相談
    - ウ 留学生会・OB会支援
      - ・OBによる就職体験交流会
      - ・留学生会主催のイベントやOB会の活動支援
      - ・館長コミュニケーションタイム
  - (4)広報事業
    - ア 広報誌の発行
      - ・「よこはま地球村」の発行（年4回）
    - イ ホームページによる情報発信
      - ・ホームページの管理運営（日本語版・英語版）
    - ウ マスコミ、ミニコミ誌等を活用
      - ・マスコミ、地域のミニコミ誌への情報発信・情報提供
      - ・メーリングリストによる情報発信

## 自主事業計画書

### 1 国際理解事業

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(1)児童生徒 国際理解事業</b>    	<b>ア 留学生による出前授業</b> ≪目的・内容等≫ 小・中学校に留学生を派遣し、留学生の母国文化や母語の紹介を通して児童生徒の異文化理解を深めます。 また、教員対象に模擬授業・体験説明会を開催することによって、出前授業をPRし推進します。 ・母語の紹介 ・生活文化の紹介 ・ゲームや遊びの体験 ≪実施時期・回数≫ ・通年、60回  <b>イ 地球村一日留学</b> ≪目的・内容等≫ 会館に小学生を招いて、留学生の母国料理を親子と一緒に作る料理教室を開催、母国のゲームや遊びを親子と一緒に楽しみながら学ぶことによって、異文化理解の促進を図ります。 ・母語の紹介 ・ゲームや遊びの体験 ・母国の手作り料理を親子で体験 ≪実施時期・回数≫ ・8月、1回	30
		(内訳) 参加費 30
		支出
		500
		(内訳) 謝金 400 教材費等 60 交通費 20 雑費 20

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(2)市民文化交流事業</b>      	<b>ア 語学講座</b> <b>イ 会話交流会</b> <b>ウ 海外文化講座</b> <b>エ 研究発表会・交流会等の開催(IUC等とのコラボ)</b>  ≪目的・内容等≫ 市民が留学生から母語を学んだり、サロン形式で市民と留学生が英語や中国語、韓国・朝鮮語等で会話することにより、国際交流を促進します。  開催に当たっては、市や鶴見区役所が推進する多文化共生の取組と連携し、当協会が管理運営する鶴見国際交流ラウンジ等と会館とのコラボや地区センターなどとの協働・共催による効果的な交流事業を進めます。  ≪対象≫ 市内在住・在勤・在学者 ≪時期、回数等≫ 通年、25回開催	350
		(内訳) 受講料 350
		支出
		800
		(内訳) 謝金 600 教材費等 120 交流会 20 雑費 40 交通費 20

## 自主事業計画書

### 2-1 地域貢献事業

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)	
<b>(1)災害対策</b>      	<b>ア 津波等災害発生時における避難場所の管理運営に関する訓練の実施</b>  ≪目的・内容等≫ 津波発生時には地域住民の避難場所として、また、災害発生時の帰宅困難者の一時避難場所として施設を開放することで、地域防災の一翼を担います。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・津波等災害発生時の避難場所の運営</li> <li>・避難施設の管理運営マニュアル等の作成</li> <li>・備蓄食糧等の補充管理</li> </ul> ≪実施時期・回数≫ ・通年	0  (内訳)  0	
		支出	
		<b>イ 潮田交流プラザ防災訓練の実施</b>  ≪目的・内容等≫ 災害の発生に備え入館者の避難訓練を行うとともに、複合施設であるケアプラザのお年寄りの避難介助の補助を留学生が担えるよう三施設協働による防災訓練を行います。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練</li> <li>・消火訓練</li> <li>・避難介助の補助訓練</li> </ul> ≪実施時期・回数≫ ・年2回(春、秋)	100  (内訳) ・備蓄食糧等 100
	<b>ウ 汐入小学校地域防災拠点訓練への参画</b>  ≪目的・内容等≫ 地震発生時には汐入小学校地域防災拠点に避難してきた定住外国人をサポートできるよう、地域防災拠点の訓練に積極的に参画することにより地域住民との信頼関係を築きます。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練</li> <li>・外国人サポート訓練</li> </ul> ≪実施時期・回数≫ ・年1回(秋)		


## 自主事業計画書


### 2-2 地域貢献事業



事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<p>(2)地域イベント等への参画</p>     	<p><b>ア 地域主催のイベントへ参加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 潮田神社祭礼の神輿</li> <li>・ 盆踊り</li> <li>・ 運動会</li> </ul> <p>《目的・内容等》                      高齢化、核家族化が進む地域では、祭りや運動会等を盛り上げる若い留学生の活躍が期待されています。日本文化に触れられる地域イベントに今後も積極的に参加することで、地域住民との交流を深め地域の活性化に貢献してまいります。</p> <p>《実施時期・回数》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 潮田神社祭礼の神輿 <span style="float: right;">6月</span></li> <li>・ 盆踊り <span style="float: right;">7月</span></li> <li>・ 潮田西部地区体育祭 <span style="float: right;">10月</span></li> <li>・ 餅つき、花見など『おっさんネットワーク鶴見』等との交流</li> </ul> <p><b>イ 潮田交流プラザ秋祭りの開催</b></p> <p>《目的・内容等》                      地域の一員として、地域住民に会館の存在や活動を理解して頂くため、複合施設である地区センターと地域ケアプラザとの協働による潮田交流プラザ秋祭りを開催することによって、地域との触れ合いを大切にしていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 屋台出店(各国の料理提供)</li> <li>・ 文化紹介・交流</li> </ul> <p>《実施時期・回数》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年 1 回(秋)</li> </ul> <p><b>ウ 行政施策への協力支援</b></p> <p>《目的・内容等》                      市や区が主催する多文化共生に関する街づくり事業や市内観光等の集客等に関する提案などについて、外国人の視点から留学生の意見を求められる機会が増えています。そのため、会館として今後も行政施策に協力していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市や区の多文化共生事業への参画</li> <li>・ アフリカ開発会議への協力</li> <li>・ 行政施策等に関するアンケート調査等への協力</li> </ul> <p>《実施時期・回数》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通年</li> </ul>	<p>100</p> <p>(内訳)</p> <p>参加費 20</p> <p>売上 80</p> <hr/> <p style="text-align: center;">支出</p> <p>390</p> <p>(内訳)</p> <p>衣装代 30</p> <p>謝金 30</p> <p>雑費 50</p> <p>材料費 200</p> <p>交流会 80</p>

## 自主事業計画書

### 3 留学生支援事業


事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(1) 留学生への日本語支援</b>  	<b>【日本語支援】</b> <b>《対象》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チューター(日本語支援市民ボランティア)</li> <li>・留学生</li> </ul> <b>《目的・内容等》</b> 市民ボランティアによるチューター制度を導入し、日本語学習や論文指導、就職活動などを支援します。併せて、チューターのスキルアップ研修やチューター同士の情報交換会等を開催することで、全体のレベルアップを図ってまいります。	0
		(内訳)
		支出
		400
		(内訳)
		謝金 330
		交流会 20
		郵送料 50
	<b>《実施時期・回数》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チューター説明会・交流会の開催 5月</li> <li>・留学生にチューターを紹介(日常会話、論文等) 通年</li> <li>・チュータースキルアップ研修の開催 10月</li> </ul> *実績:チューター登録数 109人 留学生申込件数 42人 (斡旋成功率 100%)	


事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(2) 就職・生活相談支援</b>  	<b>【就職活動・生活相談支援】</b> <b>《目的・内容等》</b> 留学生(市内大学在籍留学生含む)の就職活動を支援するため、就職情報誌や経済界(例:横浜企業経営支援財団、鶴見区工業会等)などとの連携による就職ゼミナールやOBによる就職体験交流会等を開催します。 また、退館を控えた留学生を対象にNPO法人かながわ外国人すまいサポートセンターや他団体と連携し、留学生の退館後の住まいに関する支援を行います。 その他、生活全般に関する苦情・相談等に職員が対応するとともに、社内メールや定例会等で情報を共有し迅速に処理します。	0
		(内訳)
		支出
		0
		110
		(内訳)
		謝金 100
		雑費 10
	<b>《実施時期・回数》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就職ゼミナール等の開催 年2回</li> <li>・退館者を対象とした住まいサポート 1月</li> <li>・日常の生活相談 通年</li> </ul>	


事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(3) 留学生会・OB会活動支援</b>    	<b>【留学生会・OB会の活動支援】</b> <b>《目的・内容等》</b> 入居者同士のコミュニケーションを活性化するため、留学生会主催によるスポーツ大会や懇親会等をサポートするとともに、会館OBとの交流会等を開催することで、入館者とOBとのネットワークを強化してまいります。 ・留学生会(入館者)・OB会	20
		(内訳)
		支出
		20
		290
		(内訳)
		交流会 240
		雑費 30
		郵送料 20
	<b>《実施時期・回数》</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ大会 年2回</li> <li>・留学生会懇親会(館長コミュニケーションタイム等) 年4回</li> <li>・OBとの交流会の開催 年2回</li> </ul>	

## 自主事業計画書

### 4 広報事業

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(1) 広報誌の発行</b> 	<b>【広報誌「よこはま地球村」の発行】</b> ≪対象≫ ・ 市民 ・ 市民ボランティア ・ 入館者、OB ・ 大学等の関係機関 ・ 行政等  ≪目的・内容等≫ 会館の存在や活動等を幅広く理解して頂き、施設の市民利用の促進を図るとともに、国際交流の増進に寄与するため、年4回、季刊誌を発行します。	0
		(内訳)
		支出 550  (内訳) 製作費 350 謝金 50 郵送料 150

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(2) ホームページによる 情報発信</b> 	<b>【会館のホームページによる情報発信】</b>  ≪目的・内容等≫ 会館の存在や活動等を世界の人々や関係機関等に幅広く理解して頂き、施設利用の促進を図るとともに、国際交流の増進に寄与するため、ホームページ(日本語、英語)による情報発信に努めます。  ≪実施時期・回数≫ ・ 通年、適宜更新	0
		(内訳)
		支出 100  (内訳) 製作費 100

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<b>(3) その他</b> 	<b>ア メーリングリストを活用した情報発信</b> ≪対象≫ ・ 事業に参加した市民、市民ボランティア ・ 入館者、OB ≪目的・内容等≫ 会館の活動を効率的にPRし、交流事業の参加を促進します。また、ニーズの把握も併せて行うことにより、事業に反映していきます。  <b>イ マスコミ、ミニコミ誌等を活用した情報提供</b> ≪対象≫ ・ 市民、市民ボランティア、大学の関係機関、団体等 ≪目的・内容等≫ 会館の存在や活動等を幅広く理解して頂き、施設の市民利用を促進するとともに、国際理解・国際交流事業等への参加を進めます。	0
		(内訳)
		支出 内部捻出により支出  (内訳)